

豊高SGH
フェアトレード
チーム通信
 2015年
 5月11日
 第2号

フェアトレードとは途上国の生産者を対等なパートナーとし適正な価格で継続的に取引してフェア（公正）なトレード（貿易）をめざす取り組み。

フェアトレードチーム発足

七日の課題研究の時間は六限目が前回の「グローバル人材」の発表のあと校長先生の指導で「貿易ゲーム」を行いました。先進国と途上国さらには後発途上国の格差を思い知ったのではないのでしょうか。

七限目はそれぞれのグループに分かれて活動を開始しました。フェアトレードも視聴覚教室に集まりメンバーが自己紹介しました。あらかじめ配っておいた自己紹介用紙を見ながら前に立って一人ずつ顔見せをしました。そのあとユニットわけもスムーズに進みました。まとめ役として安部さんと松本君がなってくれました。



フェアトレードチーム 2015

まとめ役 **M A**

ユニット名	仕事	メンバー	自己紹介より
インドネシア研究	研究プランを提案	F	他の人に迷惑をかけないようにがんばる。
アピクリ	アピクリや代理店を研究、交渉	A	話し合いを進めていくことが得意。生協でフェアトレードの取り組みを親がやっていた。
		W	中学の時によんだ英文にフェアトレードについて欠いてあって大まかな流れがわかっていたから選んだ。
マーケティング	売れる商品を開発提案	N	言いたいこととをまとめるのは苦手だが伝えようという気持ちはある。英語はなんとかコミュニケーションがとれる。
		M	どんな人ともすぐうち解けられる。インドネシアは人口が多くとても暑いイメージ。
クラウドファンディング	資金集めを研究	M	よくわからないがフェアトレードを知れる機会だし今後の自分にとって少しでもプラスになるように頑張りたい。
		I	ポジティブ。北アフリカからヨーロッパに向かう人々が心配。
プランニング	出店計画を提案 販売計画をたてる	W	考えを伝えることは苦手だけど、違った方向から考えられる。ビジネスというのがおもしろそう。
		O	体力に自信。しっかり調べて意見を述べて頑張りたい。
		S	なんでも楽しんで取り組める。イギリスのシャーロットちゃんに関心がある。

共通の課題 フェアトレード研究 社会問題研究 プレゼン 論文作成

ユニットを
 結成してもら
 いましたが、
 これはアイデ
 アを出すため
 のものです。
 出てきた問題
 点や案をチー
 ムに報告連絡
 して相談しな
 がら進めてい
 きましょう。

**目標は
 フェアトレー
 ドの実行**

論文の作成

**学んだことの
 フレゼンテー
 ション**

の三つです。



